

北九州市民劇場 2027年 第480回例会

1月	19日(火)	20日(水)	21日(木)	22日(金)
昼		13:30	13:30	12:30
夜	18:30			
北九州芸術劇場 大ホール				

北九州市民劇場とは

会員制の演劇鑑賞団体です。3人以上でサークルをつくってご入会ください。入会にあたっては一年（年間6例会）以上観つづけて下さい。

入会金　大人 2,000円　大学生 1,600円　小中高生 1,300円
月会費　大人 2,600円　大学生 2,000円　小中高生 1,300円
「オセロー」からの新入会＝入会金＋1月会費

お問合せ・お申込みは **TEL 582−7200**





文学座公演

オセロー

作 ウィリアム・シェイクスピア
訳 小田島雄志
演出 鵜山 仁

〈九演連の皆様へ〉シェイクスピアが『オセロー』を書いてから約420年。技術が大きく進歩した現代においても、私たちは自然災害や感染症といった「目に見えないもの」と向き合いながら生きています。その中には、人づてに伝わる真偽の分からない情報や、人が生み出す噂や嘘、そしてそれらに揺さぶられる感情もありますが、私たちは真実や幸せを探し続け、日常を紡いでいます。この作品を通して、目には見えなくても確かに存在するものや、人と人とのつながりを、市民劇場の皆様と共有しながら、明日への希望を見つける例会にできればと思っております。ご一緒に『オセロー』の旅へ！

目に見えない感情
——嫉妬、疑念、そして愛——
が衝突した時、
人間は一体どこへ向かうのか。

ヴェニス公国に仕える将軍・オセローは、元老院議員・ブラバンショーの娘・デズデモーナと愛し合い、ブラバンショーの反対を押し切り、結婚をする。一方、オセローの忠臣であるイアーゴーは自分ではなく、キャシオーが副官に任命され、オセローへ恨みを持っていた。オセローとデズデモーナは、憎悪と嫉妬を抱くイアーゴーの巧妙な策略により、破滅へと追い込まれていく…。

美術＊乘峯雅寛 | 照明＊古宮俊昭 | 音響＊丸田裕也 | 衣裳＊前田文子 | ヘアメイク＊鎌田直樹 | アクション＊渥美 博 | 劇中歌監修＊高崎真介
舞台監督＊加瀬幸恵、寺田修 | 演出補＊大内一生 | 制作＊梶原 優 | 宣伝美術＊三木俊一（文京図案室） | 宣伝写真＊佐藤克秋



2024年初演舞台より（撮影：宮川舞子）

2027年
北九州市民劇場は創立70周年です

1957年に創立した北九州市民劇場（当時北九州労演）は創立70周年を迎えます。「オセロー」から始まる2027年の市民劇場を周りの人たちにつたえて、新入会を迎えましょう。